

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
令和7年11月14日提出

第1 予算規模

単位：千円

内容	7年度			前年度	増減額 C - D	増減率 E / D × 100 (F)
	現計予算 (A)	11月補正 (B)	合計 (C)	9月補正後 累計額 (D)		
一般会計	10,523,309	△143,895	10,379,414	11,190,357	△810,943	△7.2%
特別会計の計	5,071,104		5,071,104	5,122,434	△51,330	△1.0%
国民健康保険事業特別会計	2,233,217		2,233,217	2,289,788	△56,571	△2.5%
事業勘定	2,178,675		2,178,675	2,234,930	△56,255	△2.5%
直営診療施設勘定	54,542		54,542	54,858	△316	△0.6%
後期高齢者医療特別会計	411,825		411,825	390,961	20,864	5.3%
介護保険事業特別会計	2,371,845		2,371,845	2,389,159	△17,314	△0.7%
保険事業勘定	2,329,055		2,329,055	2,347,579	△18,524	△0.8%
介護サービス事業勘定	42,790		42,790	41,580	1,210	2.9%
とべの館特別会計	54,217		54,217	52,526	1,691	3.2%
企業会計の計	1,741,038		1,741,038	1,864,817	△137,657	△7.4%
下水道事業会計	977,677		977,677	958,522	5,277	0.6%
公共下水道事業	876,206		876,206	857,038	5,290	0.6%
収益的支出	366,864		366,864	356,649	△3,663	△1.0%
資本的支出	509,342		509,342	500,389	8,953	1.8%
農業集落排水事業	45,798		45,798	41,592	4,206	10.1%
収益的支出	27,802		27,802	28,325	△523	△1.8%
資本的支出	17,996		17,996	13,267	4,729	35.6%
浄化槽事業	55,673		55,673	59,892	△4,219	△7.0%
収益的支出	54,780		54,780	59,864	△5,084	△8.5%
資本的支出	893		893	28	865	3089.3%
水道事業会計	763,361		763,361	906,295	△142,934	△15.8%
収益的支出	388,359		388,359	326,606	61,753	18.9%
資本的支出	375,002		375,002	579,689	△204,687	△35.3%
合計	17,335,451	△143,895	17,191,556	18,177,608	△986,052	△5.4%

第2 一般会計補正予算（第5号）

1 歳入歳出補正

1億4,389万5千円減額し、累計は103億7,941万4千円となります。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

2款 総務費 34万7千円の増額（累計17億3,706万7千円）

＜総務管理費関係＞

○台湾の新北市鶯歌区と砥部町との工芸交流をテーマとして開催される「日台合同展 鶯歌焼×砥部焼」を視察します。町長及び随行職員の旅費34万7千円を追加します。

3款 民生費 490万3千円の増額（累計37億3,975万4千円）

＜児童福祉費関係＞

○麻生小学校放課後児童クラブの待機児童解消のため、専用保育施設の建設に着手します。建設工事の設計関係経費490万3千円を追加します。

麻生小学校放課後児童クラブ建設事業関係経費内訳			単位：千円
項目	補正額	備考	
手数料	57	建築確認申請手数料	
委託料	4,846	建設工事設計委託料	
合計	4,903		

4款 衛生費 11万6千円の増額（累計7億4,676万5千円）

＜保健衛生費関係＞

○昨年度の年末年始に松山市内の救急医療機関がひつ迫したことを受け、12月31日から翌年1月3日までの4日間、伊予医師会において追加で当番医を実施します。伊予地区在宅当番医制運営費関係市町分担金11万6千円を追加します。

10款 教育費 1億4,926万1千円の減額（累計13億4,646万4千円）

＜小学校費関係＞

- 避難所にも指定されている学校体育館への空調整備を早急に進めるため、空調整備事業を優先し、本年度予定していたトイレ改修事業の事業計画を見直します。学校トイレ設備改修事業関係経費 1億6,111万4千円を減額します。

※財源としていた、国の学校施設環境改善交付金 2,333万3千円、学校教育施設等整備事業債 1億330万円を減額します。

学校トイレ設備改修事業関係経費内訳

単位：千円

項目	補正額	備考
委託料	△4,683	麻生小学校トイレ改修工事監理委託料
	△10,131	砥部小学校トイレ改修工事設計委託料
工事請負費	△146,300	麻生小学校トイレ改修工事
合計	△161,114	

- 児童の熱中症対策及び避難所機能の強化のため、麻生小学校体育館の空調整備に着手します。設計委託料 545万1千円を追加します。

＜中学校費関係＞

- 放送設備のプログラムタイマーが故障し、チャイム放送等に支障が生じているため更新します。工事請負費 63万8千円を追加します。

- 生徒の熱中症対策及び避難所機能の強化のため、砥部中学校体育館の空調整備に着手します。設計委託料 576万4千円を追加します。

財源は、次のとおりです。

- 国庫支出金 △2,333万3千円
 - ・学校施設環境改善交付金 △2,333万3千円
- 町債 △1億330万円
 - ・学校教育施設等整備事業債 △1億330万円
- 一般財源 △1,726万2千円
 - ・繰越金 △1,726万2千円

2 繰越明許費補正

○次の事業を令和 8 年度に繰り越します。

繰越明許事業の内容

単位：千円

款	項	目	事業名	繰越内容等	事業費	財源内訳		
						国県 支出金	その他	一般財源
3	2	1	麻生小学校放課後 児童クラブ建設事業	実施設計業務	予算額	4,903		4,903
					繰越額	4,903		4,903

3 地方債補正

○学校トイレ設備改修事業の事業計画見直しに伴い、学校教育施設等整備事業債 1 億 330 万円を減額します。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和 7 年度起債限度額

単位：千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	37,900		37,900
一般単独事業	205,600		205,600
緊急防災・減災事業	3,800		3,800
防災対策事業	1,200		1,200
過疎対策事業	49,100		49,100
学校教育施設等整備事業	106,300	△103,300	3,000
学校トイレ設備改修事業	103,300	△103,300	0
緊急自然災害防止対策事業	233,900		233,900
合 計	637,800	△103,300	534,500